

卒業
6年目

折原 あすみ 医師

土浦協同病院／脳神経外科(2017年11月現在)

自分の強みやオンリーワンになるものを築いていきたいです。様々な見方を持つこと、自分の可能性を信じることで、常に今何が大切かを考えること、これらを心がけて、ステップアップを楽しみながら、夢を持って頑張っていける医師でありたいと思います。



私は2006年に、東京医科歯科大学医学部に入学しました。大学時代は「躰道」という運動部に所属していました。練習が厳しく、学業との両立に悩んでいた時に、留学というチャンスがいただきました。研究(英国)・臨床(米国)それぞれの留学を通して培ったことは、自分の見方が変われば視野も広がるということです。困難に直面したときでも、見方を変えることで気持ちが楽になることがあります。また、患者さんのために医療に邁進している医師が世界中にいるということを知ることができました。

国家試験合格後、1年目は横須賀共済病院で内科を志していましたが、神経系にも興味があったため、2年目は大学で脳神経外科の研修を行いました。偶然にも、そこでのチームは私を含め3人とも女性でした。ボストンでの脳腫瘍の研究を終え帰国した13年目の医師と、手術と病棟管理をこなす専門医を取得したばかりの7年目の医師。二人とも、私の目にはとても格好良く映りました。そんな医師たちも、もっと上の医師から手術中に指導されたり、難しい症例を担当したりとステップアップの真ただ中にいました。その姿を見て、脳外科では何年目になってもステップアップできるのだと魅力的に感じました。

また、長時間に及ぶ手術に入っても疲れを感じず、楽しいと思えたこと、脳の神秘や脳の世界の美しさに感動し、脳外科への道を選択肢の一つと考えました。色々悩みましたが、せっかく医者になったのだから、やりたいことをやりたい、もし環境や境遇が変わったときには、自分の中で優先順位が変わるのは当然のこと、その都度考えていけばいいと最終的に脳外科へ決めました。

東京医科歯科大学の脳外科の入局者は近年女性が増えており、男性より女性が多い年もあります。今思うに女性が多く、女性であることを意識せずにいられる環境だったということや、様々なバックグラウンドの中で活躍している女性医師の方が身近にいたことは、私にとっても脳外科の垣根を低くしていたのかもしれない。

3年目の大学病院や4年目の武蔵野赤十字病院での経験の後、5年目の東京北医療センターでは、東京医科歯科大学脳外科関連病院として新たなスタートを2人でやり、脳外科手術件数を前年度の10倍に増やすことが出来ました。6年目の現在は土浦協同病院で脳神経外科の様々な領域に携わり、沢山の経験をしています。術後に患者さんが無事に退院して、元気に外来に来てくれたときや、患者さんやその家族に「ありがとう」と言われたときはやりがいを感じますし、本当に嬉しいです。一方で、救命ができて意識障害が遷延している患者さんに対して、自分の無力さを感じることもあります。それでもやはり、毎日一步一步進んでいくしかないという想いで取り組んでいます。

結婚や出産、今後のキャリアプランにおいても、悩みは尽きません。先輩方に話を聞いてみました。産休後に外来だけ復帰している医師、妊娠後に大学院で研究をした後、臨床に戻った医師、育休から復帰後もチームリーダーとして時短で働いている医師など、脳外科では様々なタイプの女性の医師が、それぞれの状況で頑張っています。

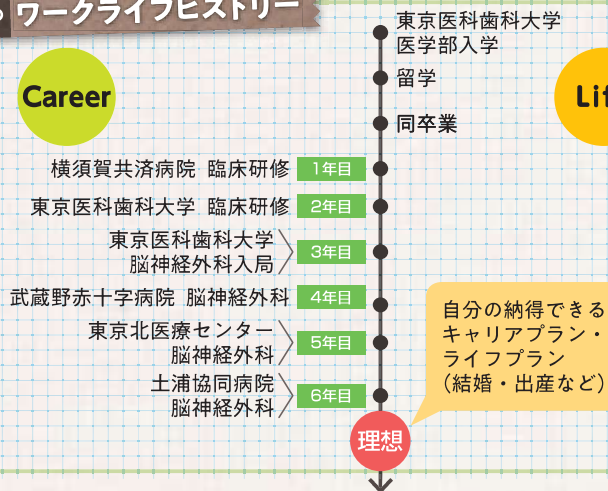
3年目で出産を経験された先輩は、入局直後から長時間労働ができなくなり、当初は医者として終わったとすら思ってしまったそうです。そんな中で家族や周りの支えもあり、自分の価値や強みを持ちたいと、研究を始めたそうです。今、その先輩は9年目ですが、その時の研究が現在の自分の仕事に生かされていると話してくださいました。「患者や手術に全てをささげる医師人生は美しい、でもたとえそれが出来なくても強みを生かして続けていけるダイバーシティ、ワーク・ライフ・バランスを考えていける脳神経外科であってほしい」その言葉が、印象的でした。

私もこれから結婚や出産をするだろうと思います。その時には患者さんへの責任を持ちながら、子どもに負担をかけず、自分が納得できる形で医者をしていきたいと思っています。

ワークライフストーリー

Career

Life



ある日のスケジュール

- 5:30~6:30 起床 学会準備
- 7:00~7:30 病棟業務
- 8:00(or7:30) 朝 カンファレンス
- 9:00 病棟回診
- 11:00 手術/病棟業務
- 12:30 昼食・その他
- 13:30 脳血管撮影・治療
- 19:00~20:00 タ カンファレンス
- 20:30 病棟業務・手術後のもろもろ
- 22:00 学会・カンファレンス発表準備・書類作成など
- 途中救急車の対応・緊急手術など